



やさしさと思いやりのある子 よく学びよく遊ぶ子 心と体をきたえる子

TEL 03-3404-8602・8606 FAX 03-3404-8601

HP <http://akasaka-es.minato-ky.ed.jp/>

Eメール akasaka-es@minato-ky.ed.jp

伝統を受け伝える

副校長 今井 洋登

10月30日は、赤坂小学校の開校記念日でした。明治6年に「第三中学区第三番小学茜陵学校」として開校した本校は、平成5年に氷川小、赤坂小、檜町小の3校の伝統を引き継いで統合し「港区立赤坂小学校」として船出しました。それから29年経った今年も赤坂小中学校新校舎が完成しました。10月8日には、地域の方が「中之町幼稚園・赤坂小中学校新園舎・新校舎落成記念式典」を行っていただきました。アユミン、アカサカメン、アカオくんが見守る中、幼稚園、小学校、中学校それぞれの園歌・校歌の歌声が響く素晴らしい式典となりました。

地域の方々に愛されているこの赤坂小学校は、来年度「小中一貫教育校赤坂学園」としての新たな一歩を踏み出します。伝統を受け継ぎ、地域の方々の愛情を受けながら、新たな歴史を築いていきたいと改めて感じます。

さて、「伝統」の意味を調べると「ある民族・社会・集団の中で、思想・風俗・習慣・様式・技術・しきたりなど、規範的なものとして古くから受け継がれてきた事柄。また、それらを受け伝えること」とあります。明治から長い歴史を綴っていた赤坂小学校には、たくさんの、受け伝えるべき伝統があります。その一つが「咸臨太鼓」です。今年も10月20日の開校記念集会で、6年生が素晴らしい演奏を披露しました。息の合った、ダイナミックな演奏は、一朝一夕にはできません。この日のために6年生は、自身の演奏技術を高めるだけでなく、友達の間を見て、耳で聴いて、呼吸を感じながら、6年生全員が息を合わせた演奏ができるよう、休み時間や放課後を使って一生懸命練習してきました。一人一人が、連綿と受け継がれてきた「伝統の重み」や「伝統を受け伝えることの大切さ」を肌で感じ努力した結果が、全校児童が感動する演奏に表れていたのだと思いました。

赤坂小学校には、咸臨太鼓以外にも、「元気な挨拶」「一生懸命学習に取り組む姿勢」など、たくさんの受け継がれてきた伝統があります。子供たち一人一人が「伝統を受け伝える一人」となることを意識して、学校生活を送れるよう、そして、その中から「変化・発展」をし、さらに「よい伝統」を築いていける学校にしていきたいと思えます。

※11月、2月の巻頭言は、副校長が担当します。

11月行事予定				授業時数					
				1	2	3	4	5	6
1	火	安		5	6	6	6	6	6
2	水	B	避難訓練(1~4年)	4	4	4	4	4	4
3	木		文化の日						
4	金	読	避難訓練(5・6年) 通知表配付日	5	5	6	6	6	6
5	土								
6	日								
7	月	朝	読書週間始 あいさつ週間始 遠足(1・2年)	5	5	5	5	6	6
8	火	読		5	6	6	6	6	6
9	水	B4	避難訓練予備日 (1~4年)	4	4	4	4	4	4
10	木	※	赤小子どもまつり紹介集会	5	5	5	6	6	6
11	金	読	あいさつ週間終	5	5	6	6	6	6
12	土								
13	日								
14	月	朝	クラブ活動(4~6年)	5	5	5	6	6	6
15	火	読	赤小子どもまつり	5	6	6	6	6	6
16	水	B4		4	4	4	4	4	4
17	木	読	みなと科学館(6年)	5	5	5	6	6	6
18	金	読	読書週間終	5	5	5	5	5	5
19	土								
20	日								
21	月	朝	作品展準備①(6年)	5	5	5	6	6	6
22	火	学	遠足予備日(1・2年)	5	6	6	6	6	6
23	水		勤労感謝の日						
24	木	体		5	5	5	6	6	6
25	金	読		5	5	6	5	5	5
26	土								
27	日								
28	月	朝	歯科検診(1・6年) 委員会活動(5・6年) 作品展準備②(6年)	5	5	5	5	6	6
29	火	読	歯科検診(3・4年)	5	6	6	6	6	6
30	水	B	歯科検診(5・2年)	4	5	5	5	5	5

開校記念集会・咸臨太鼓発表集会

6年担任

10月18日(火)に、開校記念集会を行いました。例年、運営委員会が主催をしていましたが、今年度は、一貫校になる前の最後の6年生として学年で行いました。1学期から、学校の歴史について調べ、パワーポイントにまとめた内容を、分担して発表しました。その中で、統合される前の氷川小学校が、咸臨丸の艦長であった勝海舟の邸宅跡に建てられたことを話しました。その関係で、氷川小学校には咸臨太鼓が受け継がれており、統合された赤坂小学校に引き継がれているのです。

10月20日(木)は、その咸臨太鼓発表集会を行いました。9月から本格的に練習を開始し、休み時間は、全員、新校舎の交流ホールで練習を重ねました。その成果を発揮し、堂々とした立派な演奏を披露することができました。色々な方から賞賛の言葉をいただき、児童は達成感を感じていたようでした。

連合運動会

6年担任

10月4日(火)、港区立連合運動会が行われました。区内の6年生が、駒沢オリンピック公園陸上競技場に集まり、本格的な施設の中で競い合います。「100m走」は全員が、「50mハードル走」「走り高跳び」「走り幅跳び」「ソフトボール投げ」は選択した種目を、「4×100mリレー」は選抜された児童が走ります。子供たちは、9月中旬から、体育の授業だけでなく、朝や放課後の練習を行いました。当日は、友達を精一杯応援する姿や、諦めず最後まで必死で走り抜ける姿、終わった後の清々しい表情を見ることができました。体だけでなく、心も大きく成長したと実感できる1日でした。

「学童疎開体験者から聞くお話会」

5年担任

10月12日(水)、学童疎開体験者の方々にお越しいただき、戦時中の学童疎開のお話を聞かせていただきました。ちょうど国語の授業で「たずねびと」という、戦争に関係する物語を学習していたので、戦時中の生活の様子などを具体的に伺うことで、時代背景を知り、学びを深めることとなりました。ご持参いただいた絵や写真なども見ながら、当時の様子をリアルに聞くことができました。お椀一杯しかない粗末な給食、毎日洗えない不衛生な髪、敵の飛行機に逃げ惑う日常など、現代の自分たちの生活からは想像できない悲惨な日々を想像しながら聞く中で、戦争の恐ろしさや人々の苦しみ、平和の尊さを考えることができました。

特別支援教室の通級及び学習支援員の配置(令和5年度1学期)の申込みについて(再)

平成28年度から、発達について気になる児童を対象に、生活面や学習面での困難を克服・改善するために、本校において通級指導を行う特別支援教室(学習ルーム)を開室しております。

また、通常の学級の教室での一斉指導において、苦手な部分を補うために、個別的な支援を行う学習支援員を配置しているところです。

現在、これらの支援を受けておらず、今後、特別支援教室の通級あるいは、学習支援員の配置を希望される保護者の方は、担任、特別支援コーディネーター、または副校長に御相談ください。

【問い合わせ先 03-3404-8602 副校長】

「力を合わせて仕事をしましょう」

生活指導部

友達と協力しながら責任をもって仕事をする事は、とても大切なことです。学校での当番活動や係活動はもちろんのこと、家庭での家事のお手伝いなどをすすんで行き、助け合う心や協力する心を育みましょう。

～あいさつ週間について～

11月7日(月)～11月11日(金)は、あいさつ週間です。普段から子供たちに会うと元気よく「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」と挨拶をしてくれます。挨拶は人として当たり前であり、人と人がコミュニケーションをとることのできる大切なものです。元気よく挨拶をして、清々しい一日を過ごしましょう。